

12月定例会の結果を報告します

12月定例会が12月1日から12月19日まで開かれ、高山市職員の給与に関する条例の一部改正など31議案を審議し、原案のとおり可決・同意しました。また、議員提出の1議案も併せて可決しました。

12月1日 本会議

報第10号と報第11号の報告案件（各案件についてはP6参照）について報告を受けた後、議第81号から議第105号までの議案については、それぞれ各常任委員会に、議第106号と議第107号の議案については予算決算特別委員会に付託されました。

なお、本会議において、議第87号高山市水道水源保全条例についての質疑がありました。主な内容は次のとおりです。

問 外国資本の参入が懸念されているとの説明があったが、そういった動きはあるのか、また過去にあったのか。

答 今まで、また、現在もそういった動きの情報については把握していない。

問 外国資本の参入に関しては、他地域においては深刻な状況が報告されている。対応策として勧告だけで済むのか。

答 市民とともに監視をしていくことによって、実効性を高めたい。



12月19日 本会議

◆ **総務厚生委員会報告**
議第81号から議第84号、議第88号について委員長報告後、全員一致で可決しました。

◆ **文教産業委員会報告**
議第86号、議第89号から議第100号について委員長報告後、全員一致で可決しました。

◆ **基盤環境委員会報告**
議第85号、議第87号、議第101号から議第105号について委員長報告後、全員一致で

可決しました。
◆ **議第108号・109号 人権擁護委員候補者の推薦について**
次の方を人権擁護委員候補者に推薦することに同意しました。

元仲しのぶさん
上野明海さん

◆ **議員発議**
発議第4号
「手話言語法」制定を求める意見書

◆ **指定管理者関係付託案件審査**
今議会において指定管理者の指定に関する18件の議案が提案されました。各委員会における審査の主な内容は次のとおりです。

◆ **指定管理者関係付託案件審査**
なお、その他の付託案件の審査については、

委員会報告（P15）に掲載しています。

総務厚生委員会

総務厚生委員会では1件の議案の審査を行いました。

● **高山市一之宮老人福祉センター**

問 公募の状況は。

答 一之宮町まちづくり協議会のみであった。

問 一之宮老人福祉センターの指定管理料と、一之宮公民館の指定管理料との関係は。

答 施設の性格上、経費の按分ができないことから、2施設を合わせた指定管理料である。

問 一之宮老人福祉センターにおける指定管理者の業務は。

答 施設の貸出業務、管理業務、老人福祉センターとして各種講座への協力、長寿会への協

力、ボランティア活動への協力などを行うこととなっている。

問 まちづくり協議会が指定管理者となるが、協働のまちづくり支援金を利用した事業と指定管理業務との明確な区分ができるのか。

答 まちづくり協議会などでは、新たに施設管理部門を設置し、別会計で事業を行うなど、明確に区分した運営を行うこととしている。

問 今後、協働のまちづくりが進むなかで、指定管理者が地区社教運営委員会等から、まちづくり協議会に変更されるのが考えられる。それが指定期間中であった場合の対応は。

答 変更された場合は、改めて指定の議決をお願いすることになる。
問 指定管理者による自